

新しい体制で新年度がスタートしました 指定管理3年目!

令和2年度の市民センターが新しい職員体制でスタートしました。

昨年度は地域づくり（センター報、備前の里夏祭り、郷土祭等）や生涯学習（青少年健全育成、備前の里塾、ふるさと教育等）が順調に進められてきましたが、あと1か月というところで新型コロナウイルスの影響により計画は延期や中止、尻切れトンボ状態となりました。しかしまた、長年取り組んできた「ふるさと点検」、「夢語り」、「アンケート」をもとにした「おおかわめ未来づくり計画書」が策定された年でもあり、今後の事業推進への明確な指針が示されました。

今年度は指定管理3年目となり、1期目の集大成の年となります。新しいセンター所長を迎え、新たな体制、新たな発想、新たな計画（おおかわめ未来づくり計画書等）で事業を推進してまいります。皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

野田勝久 新所長からのご挨拶「よろしくお祈りします！」

コロナウィルスが猛威をふるう中、皆様におかれましては免疫力を高める適度な運動と食事に気をつけお過ごし下さい。

私はコロナが収まることを願いながら、①町民の絆を紡ぐ施設づくり、②文化の推進を目指す事業の展開、の二点を柱とし、センター運営を展開して参りたいと考えています。

どうぞ前高橋所長同様、かわらぬご協力をお願い申し上げます。



野田勝久 所長

新企画：大川目散歩道①「五坊観音堂」 生出町（大川目町第1地割）

生出町公民館前の道を出発して山に向かって進むと100m程先に石碑が見えてくる。石碑には「観世音」と刻まれており、脇に「昭和～」と読み取れる文字があった。ただ、昔の住宅地図には「駒形神社」、最近のものには「御坊観音」とあり、素人にはそれらの違いがよく分からない。

道を大きくカーブしながら登ると右手側が大きく開け、2基の鳥居の奥に陽光を浴びて鎮座する建物が見えた。もっと山奥かと想像していたが意外に近い。右に見える立ち枯れの大木は、過去の大火で一昼夜燃え続けたと言われるサワラであろうか、ウロとなった根本が焦げている。左に見える井戸は枯れることはないと言われる清水を溜めたものであろうか、言い伝えが頭に浮かぶ。鳥居をくぐり社の前に立つと、中央に「観世音」の扁額があり、両脇に仁王像がある。近くには傾いた「駒形神社」の石碑があり、混乱した。

社の右側には教育委員会の「鉄造三馬像懸仏」の看板があり、説明によると三馬像は馬産地ならではの蒼前信仰（駒形信仰）を表したもので、久慈市の有形文化財となっている（現物は見られない）。これで駒形神社の由来は判明したが、今はなぜ五坊観音堂と呼ばれるのだろうか。ある資料にはまた、「安産の神」とあり、生出町の地名の由来となっているということである。仁王像についても昔、長久寺から移されたものと伝えられているが、病気の快癒を祈願するために、病気の場所に紙を貼るといった習慣があったそうである。様々な場所に紙が貼られているのを目にすることができる。どこかユーモラスであり、男女の2体ということであるが、その違いはやはりよく分からなかった。

様々な名前や物に、複雑な歴史が思い浮かぶ、不思議で貴重な体験となった。



陽光を浴びて輝く「五坊観世音」鳥居には「五坊観世音菩薩」とある

新型コロナウイルス 感染拡大防止で3月事業が軒並み中止に！

新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、学校が休校となって以来、市民センターでも事業の中止（子ども会リーダー研修会）や延期（一から学ぶ久慈城の歴史）、7日からの体育館の使用禁止措置で集会室等の利用のキャンセルも相次ぎ、開店休業状態が続きました。

このような状況で4月号は紙面も大幅縮小、新企画の「大川目散歩道」、「おじゃまします！」もコロナの影響を考え、「散歩道」だけとしました。申し訳ありません。

4月1日から、体育館の使用禁止は解除（全館利用可能）となります。また、事業については下記のように計画を予定しています。延期となっている「一から学ぶ久慈城の歴史④」につきましては、今後の状況を見て日時を決めたいと思います（対象者に連絡）。よろしく願いいたします。

大川目学童「根っこクラブ」は今？

学校が休校となり、全国的に学童クラブは大変な状況であると言われていました。

大川目でも一日保育となり、職員の皆さんは朝7時から夜の7時まで2交代で頑張っているそうです。子どもたちも毎日の検温から始まり、手洗いやうがい（換気や消毒も）に気を付けながら元気に活動しているとのことでした。

訪問して様子をうかがうと、11時30分頃からもう昼食！ 全員仲良く楽しそうに食べてい

ました。室内も広く安全・安心な雰囲気でした。



持参のお弁当で楽しくおいしく会食。みんな元気！（3/4）

市民サービスコーナー（印鑑証明、住民票、戸籍証明等の交付）について

市民センターでは窓口市民サービスコーナーを設け、上記の証明書等の交付を行っています。開設日（曜日）、時間等をご確認の上、ご利用ください。

【開設日】毎週火・木曜日（祝日に当たる場合は開設しません）

【時間】9時～12時（午前中）

【手数料】印鑑証明・住民票（各300円）、戸籍（450～750円）

【その他】印鑑証明は印鑑登録証、住民票・戸籍関係は本人確認のための証明書が必要です。

マイナンバーカードで、コンビニでの各種証明書の交付ができるようになりました。ぜひご利用を！

4・5月事業等のご案内

お問合せ・申し込み等は 大川目市民センターへ ☎55-3250

四季の自然体験①（春の自然観察会）	官公署歓送迎会
1 日 時 4月25（土）8:30～12:00	1 日 時 5月7（木）18:30～
2 場 所 みちのく潮風トレイル（侍浜方面）	2 場 所 大川目市民センター
3 交通手段 市のマイクロバス（定員20名）	3 会 費 2,000円
4 申込み 4月22日（水）までに	4 申込み 4月28日（火）までに
5 持ち物 歩行に適した靴・服装、雨具、飲み物、おやつ、杖（トレッキングポール）等	
	多数の皆様のご参加をお待ちしております！
※ 新型コロナウイルスの影響で中止や延期になる可能性もありますが、その場合はご連絡します。	

4月定例 大川目・びぜんパークゴルフ大会

- 1 日 時 4月19日（日）9時集合（9時半スタート）
- 2 場 所 大川目河川敷パークゴルフ場
- 3 申込み 事務局：伊藤まで ☎090-6682-5600



編集後記

大川目の地域や人、自然や歴史に接し、この年になって尚、鍛えられ勉強することのできた5年間となりました。大川目は第2の故郷として心に残ります。ご協力・ご指導頂きました皆様に深く感謝申し上げます。挨拶といたします。（T）

指定管理3年目がスタート。1期目の最後の年度とともに、来年度の申請に向けて検討することや資料作成が盛りだくさん。プライベートではスポ少活動や探しに行きたい生き物もいるし、健康管理が大事な1年となりそうです。（M）

3月末で退職される高橋所長にはたくさんのお話を教えて頂きました。春の植物観察、夏の登山、ペットボトルロケットや空気砲の科学遊び等々。視野を広げてチャレンジしてみる大切さを学びました。5年間、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。（N）